

人事院契約監視委員会 第10回会議 議事概要

○ 開催日

平成25年1月29日（火）

○ 場 所

中央合同庁舎第5号館別館 第二特別会議室

○ 人事院契約監視委員会（敬称略）

委員長 田辺国昭（東京大学大学院法学政治学研究科教授）

委 員 工藤裕子（中央大学法学部教授）

委 員 小林 覚（小林覚法律事務所弁護士）

○ 会議概要

会計課長から平成24年度上期の契約事案総契約数119件の内訳、政府調達案件4件、一般競争入札案件35件、競争性のある随意案件30件、その他の随意契約案件50件の入札及び契約手続についての運用状況等が報告され、委員会で（1）のとおり了承された。

また、あらかじめ委員長が抽出し、各委員から審査対象とすることが了承された（2）の6件について、事務局から委員会に契約の内容等を説明し、委員会で（3）のとおり質疑がなされ了承された。

（1）平成24年度上期の審査対象契約案件119件について

意見・質問	回 答
・ 1者応札については前年度と同じ業者の割合を分析の上、改善が可能かどうか検討されたい。	・ 前年度の契約状況を分析し、改善が可能かどうか検討していきたい。
・ 全体の状況について特段の問題はないとして了承された。	

(2) 抽出契約案件

- ① 契約件名 : 中央合同庁舎第5号館別館における警備保安業務 (随意契約 (不落))  
契約相手方 : 株式会社イズミ  
契約金額 : 21,228,000円  
契約年月日 : 平成24年4月2日  
担当部局 : 事務総局会計課
- ② 契約件名 : 人事院情報セキュリティに関する教育及び監査業務 (随意契約 (企画競争))  
契約相手方 : 株式会社ブレインワークス  
契約金額 : 7,831,950円  
契約年月日 : 平成24年8月1日  
担当部局 : 事務総局総務課広報情報室
- ③ 契約件名 : 人事院インターネット接続環境用不正侵入検知システム機器等の借入及び保守 (一般競争入札 (1者応札))  
契約相手方 : 株式会社ブロードバンドセキュリティ  
契約金額 : 11,508,000円  
契約年月日 : 平成24年4月9日  
担当部局 : 事務総局総務課広報情報室
- ④ 契約件名 : 平成24年度インターネット接続サービスの業務委託 (一般競争入札 (1者応札))  
契約相手方 : 株式会社インターネットイニシアティブ  
契約金額 : 10,483,200円  
契約年月日 : 平成24年4月2日  
担当部局 : 事務総局総務課広報情報室
- ⑤ 契約件名 : 中央合同庁舎第5号館別館に設置する無停電電源装置更新工事 (一般競争入札 (低入札価格))  
契約相手方 : 株式会社弘電社  
契約金額 : 21,525,000円  
契約年月日 : 平成24年9月7日  
担当部局 : 事務総局会計課
- ⑥ 契約件名 : 人事院における設備管理業務 (一般競争入札 (低入札価格))  
契約相手方 : 株式会社シマザキ  
契約金額 : 5,565,000円  
契約年月日 : 平成24年4月2日  
担当部局 : 事務総局会計課

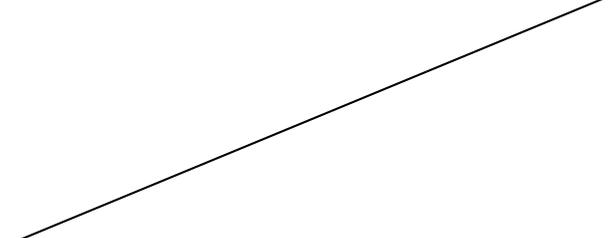
(3) 質疑内容

① 中央合同庁舎第5号館別館における警備保安業務（随意契約（不落））

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"><li>・不落随意契約となったのは予定価格の設定が低過ぎたからではないか。応札した業者の額をみると価格差が相当あるように見受けられる。予定価格を設定する際はどのような点を考慮して設定しているのか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・業者からの見積額だけでなく前年度の実績等も勘案しながら判断している。今回の入札においては前年度の安い価格を考慮し過ぎてしまった結果不落随意契約となってしまった。予定価格の設定については前年度の金額となった事情も考慮するよう今後検討していきたい。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・契約後、業務上の問題は生じていないのか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・特段大きな問題は生じていない。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・安かろう悪かろうでは問題があるので、予定価格の設定については検討が必要と思われる。</li></ul>	

② 人事院情報セキュリティに関する教育及び監査業務（随意契約（企画競争））

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"><li>・教育・監査業務は他省庁でも一括して調達を行っているのか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・P D C Aサイクルの流れとしては同じような流れで行っているが、別々に調達している府省もある。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・人事院では、一般競争入札で調達する案件でも仕様書作成のためのノウハウを集めるため企画競争を行うのが一般的なのか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・本件のように技術的な要素を集めるための企画競争はこれまであまり例がなかった。本年度のノウハウを参考に平成25年度から一般競争入札に移行する。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・最初の業者が随意契約で契約した関係で、その仕様書は随意契約をした業者のノウハウが盛り込まれることとなるため、次に一般競争</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・随意契約をした業者のみならず他の業者が応札できるよう仕様書等の作成の際は工夫していきたい。</li></ul>

<p>入札を行ったとしても最初の業者が有利にはたらくのではないか。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>仕様書を作成するための企画競争という形はとれないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算がそうしたことに使えるのか、他省庁の状況も確認しながら検討してみたいが、価格的に規模が小さいため業者が企画競争に参加してもらえないかという問題もあるため併せて検討させていただきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>この案件は、随意契約監視委員会において了承を得た上で企画競争を実施しているため、次回以降一般競争入札した結果を報告されたい。</li> </ul>	

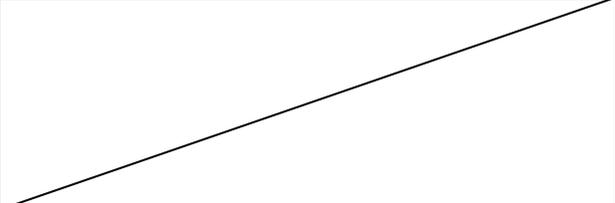
③ 人事院インターネット接続環境用不正侵入検知システム機器等の借入及び保守（一般競争入札（1者応札））

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>霞ヶ関全体として調達すれば規模が大きくなり、より多数の業者が参加してくるのではないか。</li> <li>予定価格調書の参考見積りを見ても価格差が非常に近いものとなっており、業者もこれ以上金額を下げられないため応札ができず結果1者応札となってしまったのではないか。</li> <li>各省庁同じような仕様であれば、ある程度まとめて調達した方が応札者数が増えるのではないか。各省庁の調達方法はばらばらなのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各府省は、4～5年毎に機器全体を交換しているものもあれば各パーツ毎に交換するものもある。調達時期も、調達する機器のスペックも異なっている。このため、各府省の調達時期合わせるのどこかの時点で一斉に合わせなければならぬため難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>こうした不正検知等の対策については指示する省庁があるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内閣府情報セキュリティセンターから導入機器の推奨をしているが、基本的には各府省はこれらを参考としつつ、セキュリティ対策のレベルを上げている。</li> </ul>

④ 平成24年度インターネット接続サービスの業務委託（一般競争入札（1者応札））

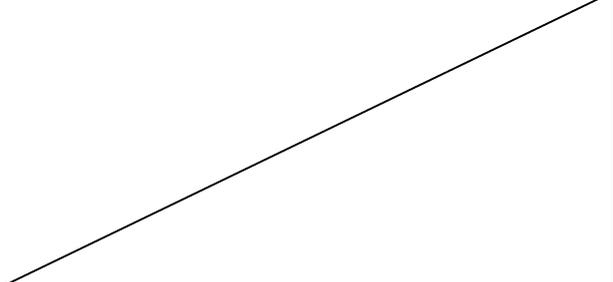
意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> <li>サイバー攻撃の一種であるDDoS攻撃対策はそれまでインターネット接続サービスを委託していた業者と契約したのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DDoS対策サービスは、人事院ホームページの契約のオプションサービスであり、本契約と切り離すことはできないため同じ業者と契約をした。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>DDoS対策サービスは月額基本料が意外に安いので契約全体として月額割りにしても大手が競うことを見込む程大きな金額にならない。毎月の契約額が数十万円単位だと応札は厳しいと思う。もう少し全体の事業が大きくなれば競争になじむ形になるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度は比較的金額の規模が大きくなり官報公告による入札となるため結果を見極めたい。</li> </ul>

⑤ 中央合同庁舎第5号館別館に設置する無停電電源装置更新工事（一般競争入札（低入札価格））

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> <li>落札した業者が相当安く落としているが、これは停電時でもしばらくの間コンピュータ等に電気を供給するUPS装置の価格を押さえることにより安くできたのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メーカーにもよると思うが、落札業者の親会社から安定的な調達が可能ということから価格が安くできるような場合もあるのではないか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>予定価格の設定については検討の余地があると思うが、きちんと調査もされているため、委員会の意見としては特に問題なしとする。</li> </ul>	

⑥ 人事院における設備管理業務（一般競争入札（低入札価格））

意見・質問	回 答
-------	-----

<ul style="list-style-type: none"> <li>・安かろう悪かろうでは問題があるので、中身をどれだけ担保するかが大事である。調査結果を見ると地元の自治体で実績があるようだがこうしたものが必要なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査への回答として何を出すかは業者の判断にもよるが、本件のように自治体での実績が示されれば当方としては、契約を履行できるかどうかの判断材料と考えている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託する設備管理業務については技術的な資格を持っている者が行っているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守の対象となる設備については、技術的な資格を有することが要件とされていることから資格を持つ者が行うこととなる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・予定価格の設定については、設定の仕方について検討する必要はあるものの、低価格調査についても調査しており、業務上も問題がないということなので、委員会の意見としては特に問題なしとする。</li> </ul>	

- 委員会からの意見具申及び勧告  
意見具申及び勧告はなかった。

以 上